

学習力通信 UP

発行者:校内研修推進委員

発行日:7月1日(木)

発行番号:No.2

学習法講座「教科書を味方にする」 ☆どうして教科書は味方なの？ ☆

1. 中学の勉強では、たくさんの言葉が出てくる。その言葉の意味を「なんとなく～～みたい」とあいまいに覚えていたら、つまずきの元。教科書には言葉の正しい意味(定義)が載っている。あいまいな言葉は教科書で意味を確認しよう。
2. 勉強で大事なものは、丸暗記よりも、理解すること。理解するということは、どうしてか(なぜか)が、わかるということ。教科書には、「なぜ」の答えは載っていないけれど、「なぜ」を考えるヒントがいっぱい載っている。教科書を使って、「なぜ」をいっぱい考えよう。考えた分だけ、教科書はあなたと仲良くなってくれる。

☆学習法講座の振り返り☆

「学習法講座で学んだことを、授業や家庭学習でどのように使ってみるか」、1年生が講座の最後に振り返りを書いてくれました。振り返りを讀んだ先生からのアドバイスも、ぜひ参考にしてください。

1年生から

「家庭学習をしていて分からなかったら、まず教科書を見ようと思いました。」
「教科書を見て、『～みたい』とろ覚えになっていることをなくしたいです。」
「ただ線を引いただけでは意味がないので、しっかりと理解して覚えたいです。」
「教科書を見て、『言葉の意味』や『なぜなのか』を考えることが大切だと分かりました。」

先生から

「分からなかったら、まず教科書を見てみよう」と書いてくれている生徒が多くて、嬉しくなりました。「～みたい」とろ覚えになっている言葉の意味を、ぜひ教科書を使って調べなおしてみてください。「線を引いただけでは意味がない」と自分のこれまでの勉強方法を振り返って気付けたことは、素晴らしいですね。教科書の中に「なぜ」のヒントが記されているところはたくさんあります。いろいろな教科で活用してみてください。

☆学習法講座の後、期末テストに向けて教科書を使った生徒の感想☆

中1 Aさん

「数学、社会、理科で分からない言葉があった時に、教科書の太字の部分をよく見ました。」
「数学では、解き方の例が書いてあるところを見直しました。」

中1 Bさん

「教科書を見ながら、自分なりに問題を作りました。」



とても高度な学習法！理解できないと、問題も作れませんよね。

どうしてその解き方か、理由まで考えると、効果倍増！

大事な言葉を確認したのですね！



朝読書に、上手な勉強方法の本 ☆群馬大学・佐藤浩一教授のおすすめ本☆

佐藤浩一教授の専門は「学習心理学・教育心理学」です。頭の上手な使い方を研究しておられます。佐藤教授が効果的な勉強方法の書籍を貸してくれました。先生方のおすすめ本と一緒に、3年生から順番に回していきます。あなたに合う勉強方法がきっと見つかると思います。朝読書の時間に、ぜひ手に取ってみてください。

●柔らかな頭で考えたり問題に取り組んだりするための本

- 『自分の答のつくりかた』
- 『世界一やさしい問題解決の本』

●心理学者と脳科学者がすすめる上手な勉強方法

- 『心理学から学習をみなおす』
- 『勉強法の科学』
- 『勉強法が変わる本』
- 『勉強法の〇マルと×バツ』
- 『心理学が教えてくれる上手に学ぶ秘訣40』
- 『受験脳の作り方』
- 『脳の仕組みと科学的勉強法』

●手帳やノートの使い方

- 『中学生・高校生のための手帳の使い方』
- 『NHK テストの花道 勉強力がぐんとアップする合格ノート術』
- 『子どもに教えてあげたいノートの取り方』

●受験のプロが書いた本

- 『自宅学習の強化書』
- 『中学生の間違い直し勉強法』
- 『中高生の勉強あるある、解決します』
- 『中学生 中間・期末テストの勉強法』
- 『中学生からの勉強のやり方』
- 『勉強がキライなあなたへ』
- 『テストの花道』『テストの花道2 弱点攻略篇』『テストの花道3 地頭力アップ篇』



☆次回の予告☆

7月の学習法講座は、「夏休みの計画の立て方」です。長そうで、実は「あっ！」という間の(?)夏休み。最後に宿題に追われないために、どうすればよいのか。その方法をお教えします！お楽しみに。

